

**日本写真測量学会平成23年度年次学術講演会
プログラム**

開催日時 :

平成23年5月23日（月） 10時30分～15時30分

16時 0分～17時 0分 第50回通常総会 会場：コンベンションホール

17時 0分～18時30分 特別セッション「東日本大震災における測量分野の初動調査～空中写真・衛星画像による災害調査と分析（仮題）」

18時30分～20時30分 懇親会 会場：An棟1階「Capo」 参加費 5,000円（学生4,000円）

5月24日（火） 9時30分～17時 0分

参加費： 会員 2,000円 非会員 3,000円 学生 2,000円（会員・非会員共） （いずれも論文集代含む）

開催場所 :

東京大学生産技術研究所 An棟（コンベンションホールおよび大会議室）

〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1

URL: <http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/access.html>

第1日目 5月23日（月）

10:30-10:45

開会のあいさつ

会長 村井 俊治

コンベンションホール (An棟2階)				大会議室 (An棟301・302)			
セッションA 写真測量(計測・キャリブレーション) 司会：柳 秀治（日本測量協会）				セッションC 測量・測位 司会：山下 恵（近畿測量専門学校）			
10:45-11:00 A-1	デジタルカメラの感度、分光応答の推定 ○徳永 研太・森山 雅雄（長崎大学）	10:45-11:00 C-1	屋内GPS(IMES)の実証実験 ○北市 将平・徳永 光晴（金沢工業大学）				
11:00-11:15 A-2	民生用デジタルステレオカメラの幾何ひずみ量に関する個体差比較 ○高橋 元気・松岡 龍治・阿曾沼 和義（国際航業）	11:00-11:15 C-2	列島火山活動と地形傾動 ○荒木 春視（環境地質研究所）・村井 俊治（日本測量協会）				
11:15-11:30 A-3	可視域ステレオカメラと熱赤外域カメラのキャリブレーション ○中川 雅史・阿部 志保莉・中西 杏奈（芝浦工業大学）	11:15-11:30 C-3	2009～10年の列島地形傾動と地震活動 ○荒木 春視（環境地質研究所）・村井 俊治（日本測量協会）				
11:30-11:45 A-4	内部標定要素のみでの色収差の補正 ○服部 進（福山大学）・大西 芳幸（画像計測研究所）・井本 治孝（IHI）・その他1名	11:30-11:45 C-4	航空写真的3次元解析による森林育成状況の評価・管理手法の開発 ○小泉 博一・王 晶・神谷 俊之（NECシステムテクノロジー）・その他1名				

11:45-13:15

昼食

13:15-14:15 ベンダーフォーラム	司会：

14:15-14:30

休憩

セッションB 写真測量(応用) 司会：中川 雅史（芝浦工業大学）
14:30-14:45 B-1 デジタルカメラを用いた時系列自動三次元計測 ○江原 洋平・奈佐原 顕郎（筑波大学）
14:45-15:00 B-2 三次元画像計測ソフト3DiVisionにおけるバリエント法の検討 ○高橋 洋二（朝日航洋）・近津 博文（東京電機大学）
15:00-15:15 B-3 単写真画像による亀裂変位計測 ○村上 治（つくばソフトウェアエンジニアリング）・堺 道夫（ネクスコ東日本エンジニアリング）・西山 哲（京都大学）・その他1名
15:15-15:30 B-4 デジタルカメラによる古代城壁の簡便的写真測量の有効性について ○中野 一也（朝日航洋）・近津 博文（東京電機大学）

セッションD 衛星・精度評価 司会：今井 靖晃（国際航業）
14:30-14:45 D-1 GeoEyeパンシャープニング画像の幾何補正精度評価 ○市原 学（金沢工業大学）・李 雲慶・峰島 貞治（日本スペースイメージング）・その他1名
14:45-15:00 D-2 みちびきL1-SAIFの精度評価 ○庄田 達矢・徳永 光晴（金沢工業大学）
15:00-15:15 D-3 WorldView-1/2衛星画像から作成したオルソ画像の位置精度評価 ○鈴木 伴英・賀川 義昭（日立ソリューションズ）・南 秀和（国土地理院）

15:30-16:00

休憩

16:00-17:00 日本写真測量学会・第50回通常総会 於：コンベンションホール

17:00-18:30 特別セッション 「東日本大震災における測量分野の初動調査～空中写真・衛星画像による災害調査と分析（仮題）」 司会：清水 英範（東京大学）
発表機関： 国土地理院、アジア航測、国際航業、パスコ、朝日航洋、宇宙航空研究開発機構、リモート・センシング技術センター、日本スペースイメージング（順不同）

18:30-20:30

懇親会 会場： An棟1階「Capo」

会費： 5,000円（学生 4,000円）

第2日目 5月24日（火）

コンベンションホール（An棟2階）				大会議室（An棟301・302）			
セッションE	画像解析	司会：布施 孝志（東京大学）		セッションI	地理空間解析	司会：遠藤 貴宏（東京大学）	
10:00-10:15	E-1	ステレオマッチング技術の応用事例 ○青井 麻美・荒瀧 和律・伊藤 史彦（アジア航測）		10:00-10:15	I-1	空間的相関に着目した我が国の所得格差の分布と変化の考察 ○爲季 和樹・堤 盛人（筑波大学）・山形 与志樹（国立環境研究所）	
10:15-10:30	E-2	Stereo Aerial Images Based DTM Extraction in Forest Region ○王 晶・小泉 博一・神谷 俊之（NECシステムテクノロジー）		10:15-10:30	I-2	異方性のある空間的相関を考慮した面補間法 ○村上 大輔・堤 盛人（筑波大学）	
10:30-10:45	E-3	観光案内のためのQRコード認識に関する実証実験 ○長岡 雄太（金沢工業大学）・徳永 光晴（金沢工業大学）		10:30-10:45	I-3	茨城県における不法投棄箇所の発見と地理的特徴 ○齊藤 岳（パスコ）	
10:45-11:00	E-4	動画像における最小二乗マッチングでのサブピクセル係数の推定 ○小野 徹・成田 絵里・清水 啓太（ズームスケープ）		10:45-11:00	I-4	シーケンス景観に対する定量指標と主観評価の関連性 ○國井 洋一（東京農業大学）	
11:00-11:15			休憩				
セッションF	動体計測	司会：小野 徹（ズームスケープ）		セッションJ	衛星リモートセンシング（農業）	司会：松岡 真如（高知大学）	
11:15-11:30	F-1	シミュレーションモデルを導入した複数人物の自動追跡 ○中西 航・布施 孝志（東京大学）		11:15-11:30	J-1	時系列のレーダ衛星観測データを用いた作物生育情報の検討 ○Ng Kah Keong・力丸 厚・坂田 健太（長岡技術科学大学）・その他2名	
11:30-11:45	F-2	砂面を対象とした時系列ステレオマッチング ○中西 杏奈・中川雅史・岡本敏郎（芝浦工業大学）		11:30-11:45	J-2	登熟後期のハイパースペクトルデータによるオーストラリア小麦の生育モニタリング ○今井 靖晃・森田 太一・赤松 幸生（国際航業）・その他3名	
11:45-12:00	F-3	モバイルマッピングと携帯情報端末による現地調査を活用した地形図作成工程の検討 ○阿部 亮吾・大泉 純也・中西 芳彦（国際航業）・その他1名		11:45-12:00	J-3	樹木赤道部の分光特性による水分ストレスの推定 ○兵頭 竜二（長崎県工業技術センター）	
12:00-12:15	F-4	歩行バランス計測と1/f ゆらぎ解析 ○鶴岡 政子・柴崎 亮介（東京大学）・村井 俊治（日本測量協会）		12:00-12:15	J-4	二色性反射モデルに基づく個葉レベルハイパースペクトル画像からの拡散反射成分抽出 ○宇都 有昭・小杉 幸夫（東京工業大学）	
12:15-13:30			昼食				
セッションG	レーザー計測（森林・樹木）	司会：其阿彌 大祐（アジア航測）		セッションK	衛星リモートセンシング（森林・地形）	司会：赤塚 慎（山梨県環境科学研究所）	
13:30-13:45	G-1	航空機レーザーとハイパースペクトルを用いた病害木判定技術の開発 ○加藤 顯・小林 達明（千葉大学）		13:30-13:45	K-1	航空機搭載ハイパースペクトルセンサによる連續体除去法を用いた樹種分類 ○小田川 信哉（アジア航測）・岡田 欣也（地球科学総合研究所）・染矢 貴（アジア航測）・その他2名	
13:45-14:00	G-2	車載レーザースキャナーを用いた植生状況把握 ○加藤 顯・小林 達明（千葉大学）・福田 聖一（中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京）・その他1名		13:45-14:00	K-2	Terra/MODISを用いたボルネオ島における森林伐採地域の抽出 ○松岡 真如（高知大学）	
14:00-14:15	G-3	低密度LiDARと成長モデルによる人工針葉樹林の炭素吸収量推定法の開発 ○小谷 英司・西園 朋広・垂水 亜紀（森林総合研究所）・その他1名		14:00-14:15	K-3	多時期のDEMを用いた標高値の時系列変化の推定手法-ヒマラヤの氷河表面の高度変化の事例- ○縫村 崇行・藤田 耕史（名古屋大学）・山口 悟（防災科学技術研究所）・その他1名	
14:15-14:30				14:15-14:30	K-4	航空機SARによる霧島山（新燃岳）の火口地形観測 下野 隆洋・○渡部 金一郎・南 秀和（国土地理院）・その他3名	
14:30-14:45			休憩				
セッションH	レーザー計測（応用）	司会：垣内 力（朝日航洋）		セッションL	衛星リモートセンシング（アルゴリズム）	司会：鎌形 哲穂（国際航業）	
14:45-15:00	H-1	車載型レーザ計測システムにおける調整用基準点の適用と精度の関係について ○小泉 恵・橋本 貴之・藤巻 重則（アジア航測）・その他3名		14:45-15:00	L-1	エンドメンバー自動推定機能付パターン展開法の開発 ○澤田 義人・沢田 治雄（東京大学）	
15:00-15:15	H-2	点群データの視点移動再現の高品質化 ○中川 雅史・倉持 里史・黒木 雅人（芝浦工業大学）		15:00-15:15	L-2	連続値・整数値・カテゴリデータを統一的に取り扱うクラスタリングソフトウェアの開発 ○澤田 義人・遠藤 貴宏・沢田 治雄（東京大学）	
15:15-15:30	H-3	古代山城の調査における航空レーザ計測の適用-基肄（きい）城跡での事例- ○宮坂 聰・千田 良道（中日本航空）・赤司 善彦（九州国立博物館）		15:15-15:30	L-3	MTSATデータを用いた可降水量推定手法の開発 ○赤塚 慎（山梨県環境科学研究所）・大吉 慶（宇宙航空研究開発機構）・竹内 渉（東京大学）	
15:30-15:45	H-4	LiDARデータによる斜面微地形解析と地生態学への応用 ○平 春・後藤 真太郎・田村 俊和（立正大学）・その他2名		15:30-15:45	L-4	地表面反射率を用いた熱赤外域の放射率推定 ○森山 雅雄（長崎大学）	
15:45-16:00			閉会のあいさつ				
			副会長 下田 陽久				